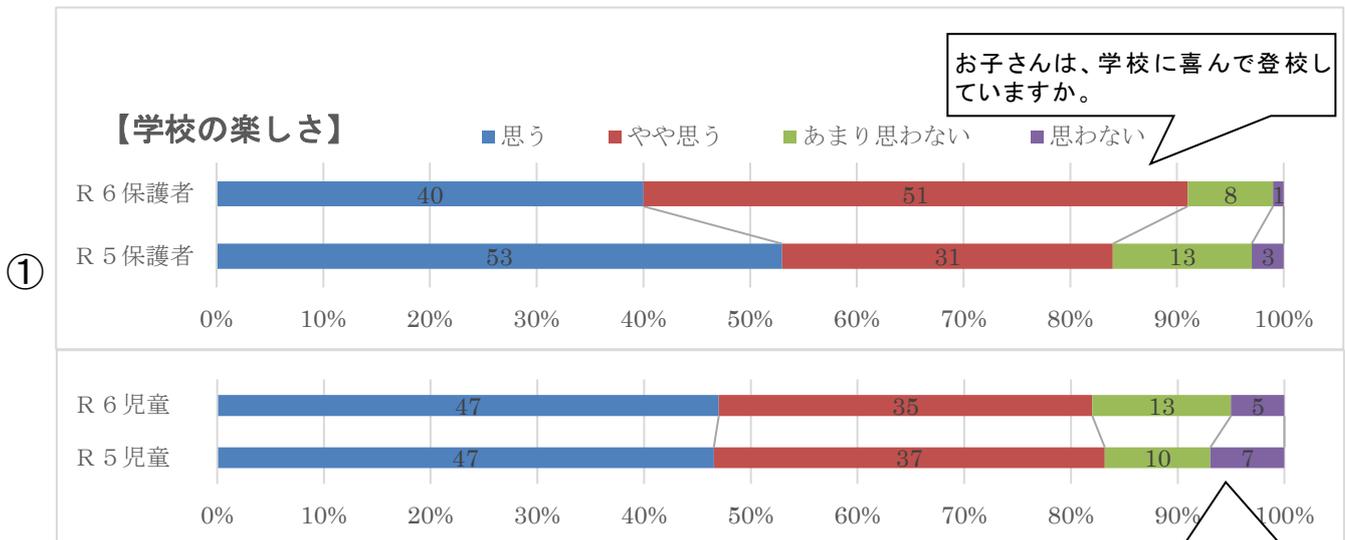


# 社日小 学校だより特別号 令和6年度「教育活動」アンケートより R7年2月

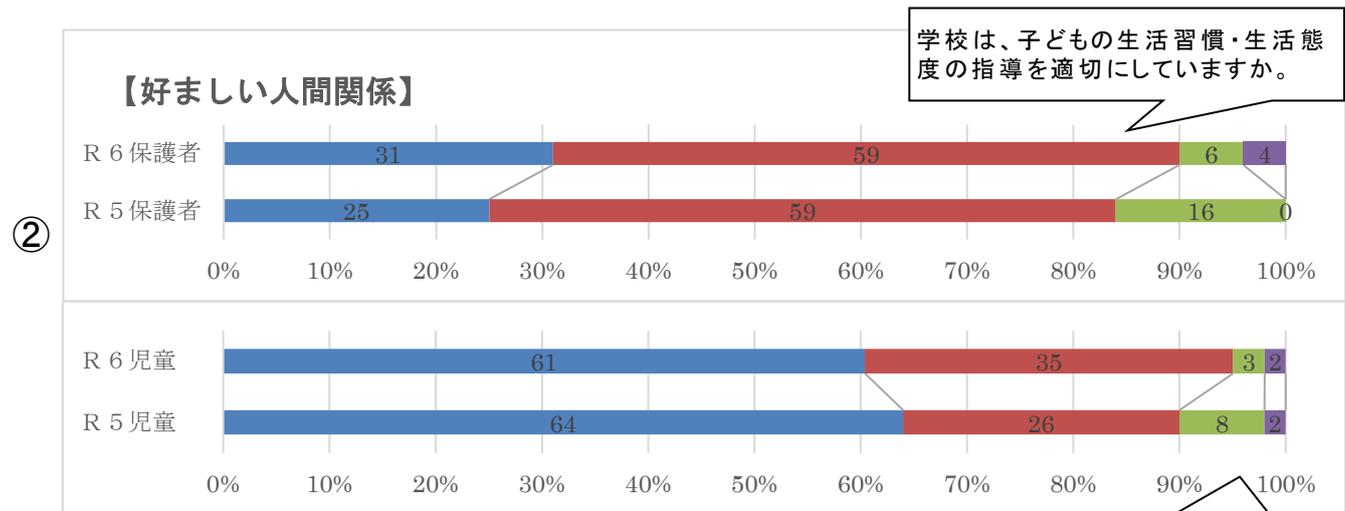
昨年末に協力をお願いしました「教育活動」アンケートの結果がまとまりましたのでご報告します。社日小学校の教育活動を進めていくうえでの貴重な資料と考えています。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

児童・保護者ともに「思う」「やや思う」「あまり思わない」「思わない」の4段階による評価を行っており、グラフ中において左から順に表示しています。したがって、左側の枠が大きいほど肯定的な評価となり、右側の枠が大きければ否定的な評価と読み取ることができます。（数値は％）



児童・保護者ともに肯定的な評価が8割を超えています。ただ、保護者の肯定的な回答のうち「思う」の割合が昨年度より13%減っています。子ども達が安心して楽しく過ごすことのできる学校が、保護者の皆様にとっても、子ども達を安心して送り出すことのできる学校であり、そのことが子ども達の喜びや楽しさにつながると思います。そのために、今後も、学校に来るのが楽しみになるよう、日々の授業や学級づくりを進めていきます。また、子ども達同士や子ども達と教職員との温かい人間関係をつくり、「学校が楽しい」と感じる子ども達がさらに多くなるよう取り組んでいきたいと思ひます。

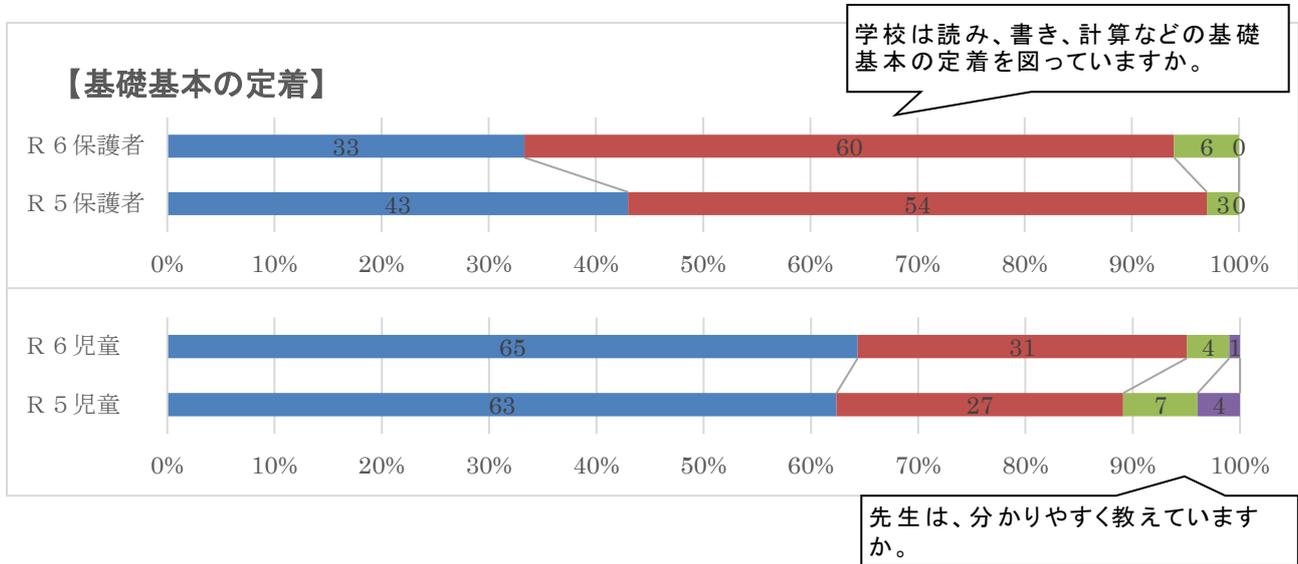
学校は、楽しいですか。



①の「学校の楽しさ」にも関係してきますが、学級の子ども達同士だけでなく、異学年でのメッセージ交換や人権集会などを通じて、子ども達が互いの良さを認め合い、大事にする活動を継続するとともに、人権教育を推進し、安心して過ごせる学校づくりに今後も取り組んでいきたいと思ひます。また、「あいさつ安来一」をめざし、委員会や6年生が中心となったあいさつ運動にも続けて取り組み、あいさつに対する意識を高めていきたいと思ひます。

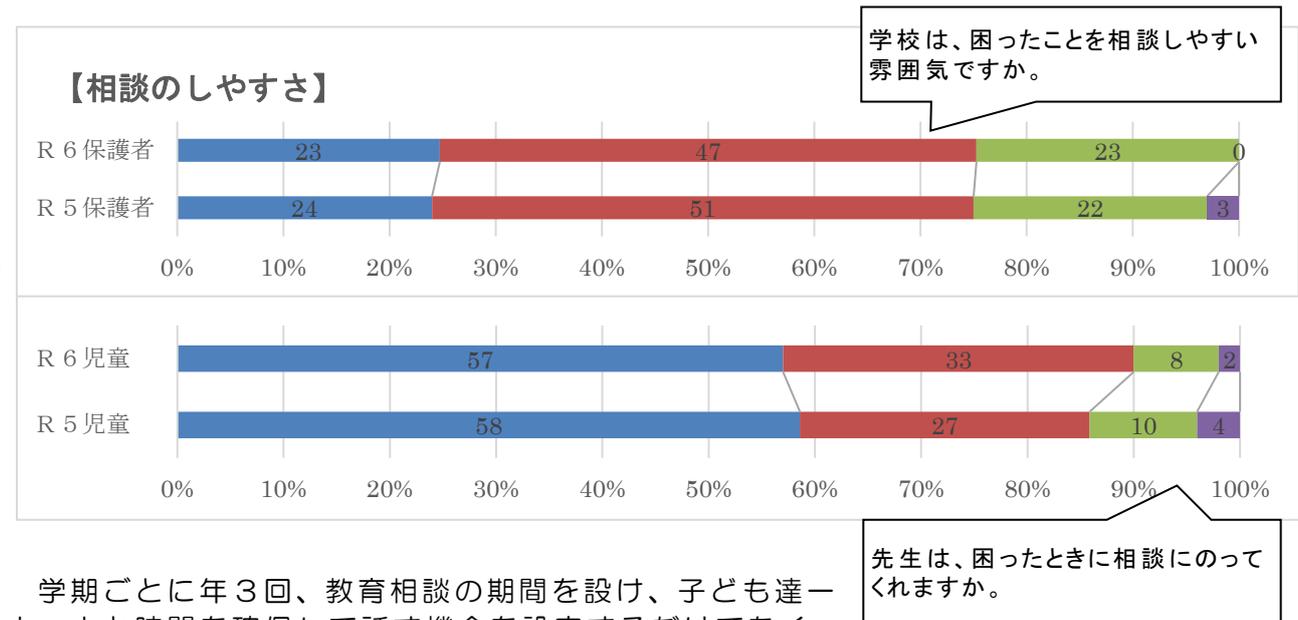
学校は、いじめがなく仲よしですか。

③



基礎・基本的な学習内容の定着を図り、「分かった」「できた」を感じることができる授業を実践していくことが、子ども達の主体的な学びにつながり、学習内容の定着につながると考えます。また、クロームブックを活用し、子ども達が主体的に学ぶ授業の工夫も進めていくことで、基礎基本の一層の定着に結び付けていきたいと思ひます。また、家庭学習については、基礎基本の定着のために習慣づけることが必要です。家庭学習の手引きなどを活用して、ご家庭と連携して学習習慣が定着するよう引き続き進めていきたいと思ひます。

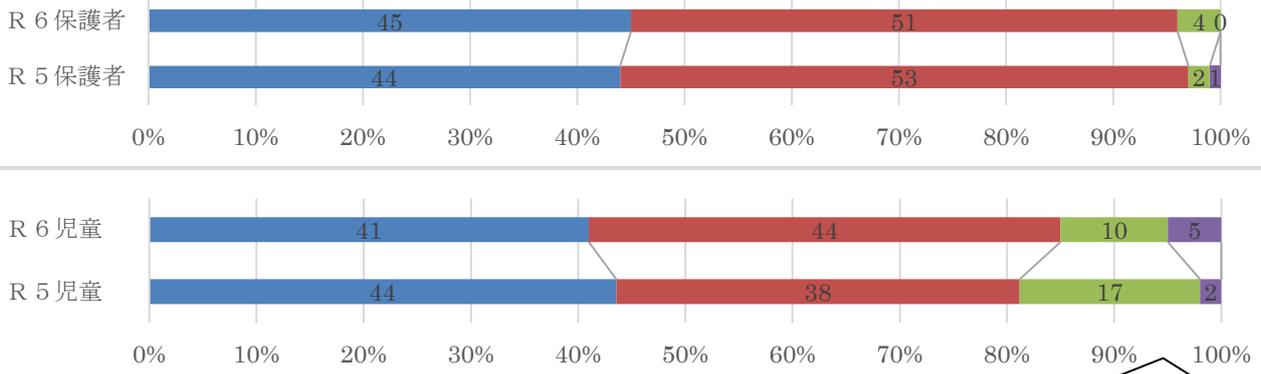
④



学期ごとに年3回、教育相談の期間を設け、子ども達一人一人と時間を確保して話す機会を設定するだけでなく、日常から子ども達と教職員との温かい関係づくりに努め、何でも相談できるような関係をつくってきたいと思ひます。相談のしやすさについて児童の肯定的回答 90%に比べ、保護者の肯定的な回答が 70%と差が出ています。日頃から保護者の皆様とのコミュニケーションをとり、個別の面談や電話連絡、連絡帳等で保護者の皆様からの相談等にに応じていくことができるよう努めていきたいと思ひます。また、SC（スクールカウンセラー）も、定期的に来校していますので引き続きご活用ください。

⑤

### 【掲示等の好ましい教育環境】



学校は、掲示等が工夫され、学習や活動に望ましい教育環境ですか。

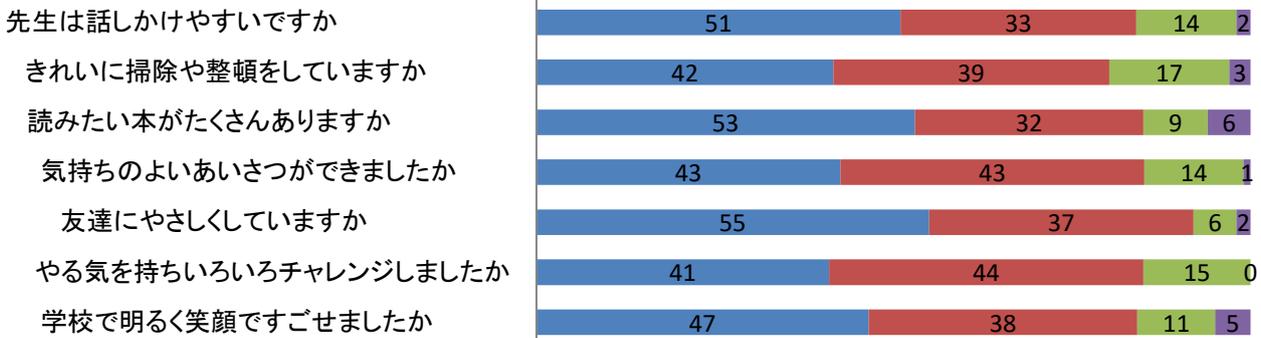
子ども達が落ち着いて学校生活を送ることができるよう、引き続き掲示等の工夫だけでなく整理整頓に努めてまいります。また、自学ノートの掲示など学習面でのがんばりを紹介し、子どもの学習意欲が高まるような掲示も工夫していきたいと思います。

学校には、楽しい掲示やためになる掲示がたくさんありますか。

施設管理については、月1回職員による安全点検を実施し、修繕箇所等を把握し、維持管理に努めていきます。また、校庭の管理については、教育後援会や地域の皆さんの協力により青々とした芝生が維持管理され、けがも少なく安全に活動することができています。

①から⑤までは、昨年度と今年度の児童と保護者の回答を比較し紹介しました。比較してみると、回答の割合の変化など気が付くことが多くあります。子ども達の成長には、ご家庭と学校が一緒になり関わり携わっていくことが大切と考えます。子ども達の成長のためにできることを、今後も皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

### 児童のみへの質問



学校の先生は話しかけやすいかの質問は、④の相談しやすさにもつながる項目です。教員と子どもとのコミュニケーションをとり、温かい関係づくりに努めてまいります。

掃除や整頓については、子ども自身が意識を高めていくことができるような指導を行い、落ち着いて学べる環境づくりを進めていきたいと思ひます。

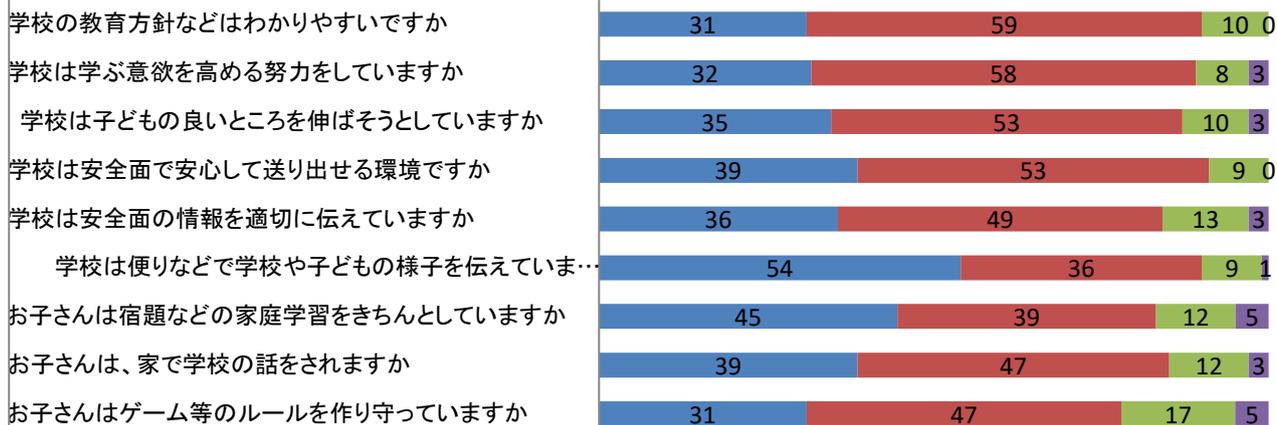
図書館の本は、引き続き子どものリクエストも踏まえ、学校司書、担任で選書を引き続きしていくとともに、電子書籍の購入も進めていきます。

下4つの項目は子ども達の自己評価になります。あいさつについては、「あいさつ安来一」をめざし、6年生や集会委員会などが中心になって取り組んでいます。子ども達自身の意識も高まり、毎朝「おはようございます」の大きな声が昇降口から響いています。子ども達自身の意識のたかまりが継続するよう取組を進めていくとともに、ご家庭や地域とも連携した取組にしていきたいと思ひます。

また、子ども達が互いの良さを認め合い、協力して活動できる取組を積極的に取り入れ、子ども達が明るく学校で過ごすことができるようにしていきたいと思ひます。

## 保護者のみへの質問

■ 思う ■ やや思う ■ あまり思わない ■ 思わない



全体的に肯定的な評価をいただいておりますが、「思う」の回答割合が高くなるよう、学校行事や授業公開、ホームページ、便りなどを通じて学校からの情報発信を継続していきたいと思っております。また、子ども達が主体的に学ぶことができるよう、授業での課題設定やICTの活用などを引き続き進め、子ども達の学ぶ意欲の向上につなげていきたいと思っております。

安全面については、施設管理の徹底と合わせ、不審者対策（自由記述欄で回答）についても教職員間で確認し、子ども達が安心して学ぶことのできる環境づくりに努めていきたいと思っております。

ご家庭での学習習慣は、学力の定着に結びつきます。毎学期行っている「勉強・生活リズムチャレンジ週間」を機に普段の生活について振り返るなど、ご家庭で話し合っただけであればと思っております。また、子ども達のメディア等との接触時間については課題となっており、PTA研修や学校保健委員会などを通じて、今後も保護者の皆様と一緒に考え取り組んでいきたいと思っております。

### 自由記述より（全体に関わるものを抜粋）

学校前の道路〔スクールゾーン〕横断歩道があるにも関わらず、スピードを出す車、停まらない車が下校時に多く危なく感じます。歩道があるわけでもないのに、対策を取って頂けたらと思います。〔他校では道路の色付けされていたりしますが〕

→学校前の横断歩道付近の道路については、路肩が狭く舗装もされていないことから、改善の要望を安来市に出しています。また、朝の一方通行違反、スピードを出す車も多いことから、警察にもパトロールしてもらおうようお願いしています。児童には、飛び出しをせず、左右確認をしっかりとしてから横断するよう、指導を続けています。保護者の皆様にも、十分気をつけて通行していただきますようお願いいたします。

クロームブックを持ち帰るようになってから、下校から親が家に帰るまで youtube を際限なく見ており、また宿題をしていると思ったら youtube を見ている。クロームブックの家での使い方のルールを何度言っても守れていない。家では youtube が見れないような設定ができないか検討していただきたいと思っております。

→youtube を見られないようにする設定は、授業や課題で使うこともあり、できない設定になっています。学校では、クロームブックは学習に使うための道具で、学習以外には使わないよう指導しています。ご家庭でも同様の指導をお願いできればと思っております。

**不審者が校内に入った場合に、学校の対処方が知りたいです。**

→校内の危機管理マニュアルの中に、不審者が来た場合の対応の流れについても記述し、いざという時児童の安全を守るための行動がとれるようにしています。また、児童の安全を最優先に考え、校庭に避難する、教室で待機する等、状況に合わせて対応するようにしています。夏季休業中に、教職員向けの不審者対応訓練を計画していく予定です。

その他、「先生方がしっかり子どもに寄り添ってくださるおかげで、何かあっても相談しやすい環境のようです。色々な先生のフォローで助かっています。」という記述があった反面、「校長はもっと保護者の意見を聞いてほしい」「教員の学級経営や指導方法について改善してほしい」との記述も回答していただきました。まず、校長自らが真摯に反省するとともに、保護者の皆さんの考えや意見を聞き、共に考えながら、子ども達の成長や学びにつながるよう取り組んでいきたいと思えます。また、学級経営や指導方法については、研修や学校訪問指導などの機会をとらえ、教員の指導技術向上に努めていきたいと思えます。

2月21日に学校運営協議会を開催し、運営委員の皆さんと学校評価について意見交換を行い、次のような意見が出ました。

- ・児童の登校中のあいさつは、とてもよくなってきている。
- ・地域でもあいさつの輪が広がるよう、PTA等でも呼びかけていけるとよい。
- ・保護者の学校評価に、あいさつの項目を入れるとよい。
- ・メディアとの付き合い方、不登校等、保護者と連携しながら対応していかないといけない

「あいさつ安来ー」をめざした取組やメディアとの付き合い方など、運営協議会で話し合い、ご家庭や地域と連携した取組となるよう今後も進めていきたいと思えます。

※ 学校運営協議会については、資料をご覧ください。

保護者の皆様、学校評価にご回答いただきありがとうございました。評価の結果を受けとめ、よりよい学校づくりに向けての取組を進めていきたいと思えます。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

# 現在を支え、未来へつなぐ！ いま 地域とともにある学校へ

## 安来市は

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

モデル校 広瀬小学校・広瀬中学校は、令和5年度3学期から **を導入します**

そのほかの小中学校は令和6年度3学期から…

### コミュニティ・スクールとは 学校運営協議会を設置した学校のことです。

学校運営協議会は、学校の応援団  
学校・地域・保護者の代表が、学校運営の共同責任者として、知恵を出し合い、力を結集して、子どもたちのために学校をより魅力あるものにしていく話し合いをするところです。



今の学校や子どもたちの課題は？

学校支援ボランティアをする人を増やしましょう！

自治会で〇〇を呼びかけよう！

家庭では〇〇を大事にしましょう！

【広瀬中学校】  
ふるさと教育

【広瀬小学校】  
花いっぱい運動

【山佐小学校】  
しめ縄作り



学校・地域・保護者が  
同じ目標・ビジョンに向かって！  
支援から協働へ！



【布部小学校】  
PTA/地域の方  
とあいさつ運動



### そして・・・

学校は、授業や環境整備、安全への支援など受けることで、より充実した教育活動が…

今のかかわりを大切にすることで、地域のことを考える子どもたちに…

【比田小学校】 マラソン会の後一緒に草取り

子どもたちには、豊かな学びと、感謝やあこがれの気持ちが…



地域の方々は、子どもたちとのかかわりの中で、喜びや生きがいを…

地域の方々と関わり認めてもらうことで、子どもたちには自己肯定感が…

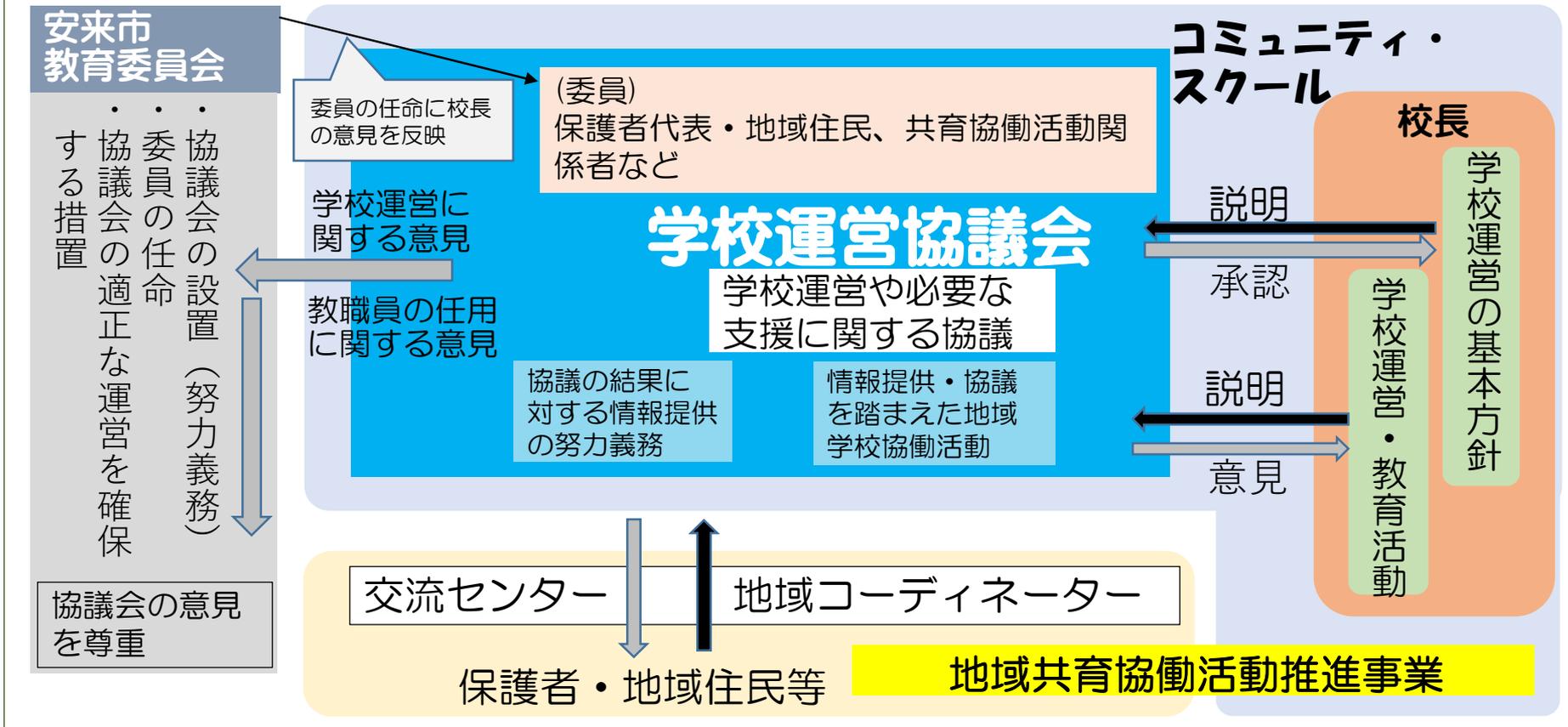
子どもや学校にかかわる人材発掘が地域の人づくりへ…

## 未来を担う子供の豊かな成長を 「地域総がかりで！」

詳しくは、  
安来市教育  
委員会 HP へ



# 安来市コミュニティ・スクールの仕組み



## 「安来市共育協働推進事業」

未来を担う子どもたちの成長を支えるには、地域と学校が連携・協働し社会総掛かりで教育を行うことが必要であり、安来市では、幅広い地域住民や企業・団体等の参画を得て、子どもたちの成長を支え、学校・家庭・地域が連携・協働し、共に学び合い、育ち育て合う活動(共育協働活動)に取り組むことで、地域社会全体の教育力の向上を図るとともに、地域の活性化や子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進していく。

・中学校区での体制づくり(地域コーディネーターの配置、地域共育推進協議会の設置)